

新型コロナウイルス感染症対策について

○ 新型コロナウイルス感染症対策について

1. 今大会は原則、無観客での大会とします。選手1名につき、監督・顧問(引率者)、コーチ、保護者及び付き添い者(2名まで可)、大会関係者以外は入場できません。
一般の方の入場はできません。
2. 選手、監督・顧問(引率者)、コーチ、保護者及び付き添い者、大会関係者は、大会1週間前から大会当日まで、JSFヘルスチェックアプリで記録するか、日ス連の用意している健康調査票に事前に記入をして、当日会場受付に提出してください。
アプリ登録に洩れ日がある場合は、洩れ日のみを健康調査票に記載して提出してください。
受付で、健康調査票は配布しておりませんので、各自でご準備ください。
また、会場にて検温を受けてください。
3. 選手・監督・顧問(引率教員)・コーチ・保護者及び付き添い者、役員は、当日朝に37.5℃以上の発熱があれば、会場に来場せず自宅待機してください。また、受付時に体温を測定し、37.5℃以上の熱があれば出場を認めません。
4. 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合。
同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
過去3日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域から帰国した場合)
5. 会場内ではマスクの着用(不織布が望ましい)をお願いします(競技中、アップ時などを除く)。
移動時や着替え等、活動以外の際や会話をする際にはマスクを着用すること。
こまめな手洗い、うがい、消毒をお願いいたします。
6. 個人の荷物はできるだけ1つにまとめ、自分で管理すること。自分で持ち歩き、他人の手に触れないようにすること。
7. 各自の飲料水やタオルを持参するとともに、コップやボトルの共用がないようにすること
8. 鼻水、唾液などがついたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、適切に処理すること。
9. 他の参加者、主催者スタッフ等との手指消毒との距離(できるだけ2mを目安に、最低1m)を確保すること
10. 開会式は、密になることを避けるため、選手は集合せず、放送でのアナウンスとする。
11. 閉会式・表彰式は実施しない。賞状・メダルは、後日所属高等学校に郵送する。
12. ごみはすべて各自持ち帰ってください。
13. 大会実施後1週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに専門部に報告をしてください。その際には、濃厚接触者の有無についても報告をしてください。